平成 25 年８月９日

各　　位

会 社 名　第一稀元素化学工業株式会社
代表者名　代表取締役社長　井上　剛
（コード番号４０８２　東証第二部）
問合せ先　総務部長　水野　貴雄
TEL.（０６）６６８２－１２６１

平成２６年３月期業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績の動向を踏まえ、平成 25 年５月 10 日に発表いたしました平成 26 年３月期第２四半期累計期間及び通期業績予想を下記のとおり修正いたします。

記

１．平成 26 年３月期第２四半期累計期間（平成 25 年４月１日～平成 25 年９月 30 日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	四半期純利益	１株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	１０,０００	１,０００	１,０００	１,０００	２０７.８３
今回修正予想（B）	１１,３００	１,９００	２,０００	１,９００	３９４.８８
増減額　（B－A）	１,３００	９００	１,０００	９００	
増減率（%）	１３.０	９０.０	１００.０	９０.０	
（ご参考）前期第２四半期実績（平成 25 年３月期第２四半期）	１３,２９７	△１,０３２	△ １,１２８	△２,６７６	△５５６.２４

２．平成 26 年３月期通期（平成 25 年４月１日～平成 26 年３月 31 日）

	売　上　高	営業利益	経常利益	当期純利益	１株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円　銭
前回発表予想（A）	１９,０００	１,５００	１,５００	１,５００	３１１.７５
今回修正予想（B）	２０,３００	２,４００	２,４００	２,６００	５４０.３６
増減額　（B－A）	１,３００	９００	９００	１,１００	
増減率（%）	６.８	６０.０	６０.０	７３.３	
（ご参考）前期実績（平成 25 年３月期通期）	２４,２１１	△１,９７９	△１,５１４	△２,１４４	△４４５.７８

３．業績予想の修正理由

今第１四半期につきましては、自動車排気ガス浄化触媒材料において、米国向け出荷が好調だったことおよび中国を含むアジア向け出荷が当初に想定していた程には落ち込まなかったことから、売上は量的に拡大しました。加えて、ドル建ての原料仕入れがドル建て売上に比して少ない状態であったことから、円安傾向が収益を押し上げる要因となりました。これらの結果を踏まえて、第２四半期累計期間の業績予想を上方修正いたします。

通期の業績予想につきましては、当社を取り巻く市場環境には先行き不透明な要素が多いため、下半期の業績予想は当初の業績予想をほぼ据え置き、通期の業績予想を算出しております。

（注）上記の業績予想につきましては、現時点で入手可能な情報に基づいて判断したものであります。予想には様々な不確実要素が内在しており、実際の業績はこれらの予想数値と大きく異なる場合があります。

以上